河 構 審 第 2 号
令 和 7 年 9 月 3 日

大 阪 府 知 事 様

大阪府河川構造物等審議会
会長 建山 和由

大深度地下を使用した寝屋川北部地下河川の
シールドトンネルの構築について（答申）

令和6年7月3日付け河整第1252号で諮問のあった標記について、下記のとおり
答申します。

記

大深度地下を使用した寝屋川北部地下河川の整備における「シールドトンネル工事の
安全・安心な施工に関するガイドライン」（令和3年12月、シールドトンネル施工技術
検討会）を踏まえた施工計画は、本審議会に提出された資料と説明の範囲において、
適切であると判断した。

あわせて、以下の意見を付帯する。

- ・ 施工管理の中で、異常の兆候が確認された場合や、周辺環境に影響を及ぼすおそれ
のある重大なトラブルが発生した場合には、必要に応じて有識者などに意見を求め
るなど適切な対応をすること。